

TAF-X シリーズ

高負荷容量ボールねじサポート用軸受

特長

高アキシャル負荷容量

- 限られた主要寸法内で内部設計を見直し、鋼球径・接触角の最適化によりアキシャル動定格荷重を向上

高アキシャル限界荷重

- 軌道肩径と軌道曲率を最適設計することにより、アキシャル限界荷重性能を向上

高剛性

- 接触角の最適化($50^{\circ} \rightarrow 55^{\circ}$)により高い剛性を実現

高速化

- 軌道曲率及び予圧量の最適設計により、許容回転速度は従来品に対し約25%向上

接触シール付き

- オプションとして標準品に対し、内輪と外輪の幅を広げて、接触型シールを付けた仕様に対応

近年、射出成型機や大型プレス機の高耐久化・高速化による高効率化が進んでおり、使用されているボールねじサポート用軸受への長寿命・高速化の要求も高まっています。

今回開発した高負荷容量ボールねじサポート用軸受 TAF-X シリーズは、従来品 TAF シリーズと同サイズのまま内部設計を見直し、アキシャル負荷容量、アキシャル限界荷重性能、許容回転速度を向上させました。

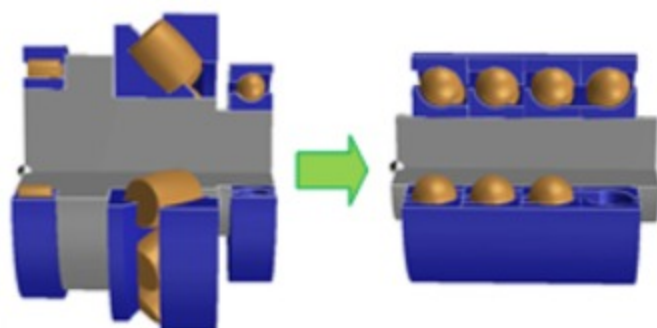
オプションとして、メンテナンスフリーのニーズに応え、接触型シールを付けた仕様にも対応できます。

射出成型機や大型プレス機の押し出し部位には、従来は、スラスト自動調心ころ軸受と円筒ころ軸受やアンギュラ玉軸受を組み合わせで使用されますが、軸受サイズが異なるため、構造が複雑になっています。

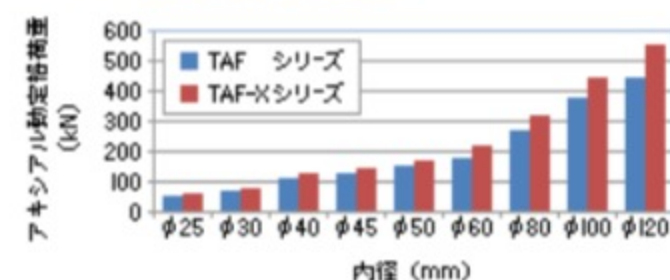
TAF-X シリーズを多列組み合わせで使用すれば、構造を簡略化することが可能となり、また、転動体がころからボールに変わることで、軸受の高速化と低トルク化をはかることができます。

高い基本性能をもつTAF-X シリーズは、射出成型機やプレス機の長寿命、高速化、組付け性の向上に大いに貢献します。

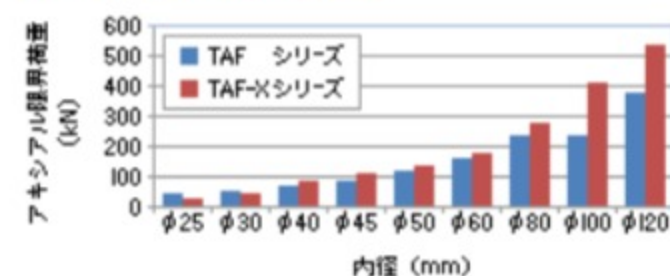
構造の簡略化



アキシャル動定格荷重向上



アキシャル限界荷重向上



許容回転速度向上

